(一社) 愛測協·石川測協 次世代交流会報告書

(一社) 石川県測量設計業協会 次世代研修委員会· (一社) 愛知県測量設計業協会 若手経営部会



平成 30 年 12 月 4 日

一般社団法人 愛知県測量設計業協会 若手経営部会

(一社) 愛測協・石川測協 次世代交流会の議事録

主 題: (一社) 愛知県測量設計業協会・(一社) 石川県測量設計業協会の次世代交流会

日 時:平成30年12月4日(火) 15:00~17:00

場 所:愛知県測量設計業協会事務局 (住宅供給公社ビル 4F) 会議室

参加者: 【一般社団法人 愛知県測量設計業協会】7名

(敬称略)

 ① 部会長(若手経営部会)
 山本 成竜 ((株) 愛河調査設計)

 ② 同 部会アドバイザー
 早川 正喜 (早川都市計画(株))

 ③ 同 部会員
 森 康彰 ((株) アイエスシイ)

 ④ 同 部会員
 西出 剛大 ((株) 大増コンサルタンツ)

 ⑤ 同 部会員
 近藤 優 ((株) 協同コンサルタント)

 ⑥ 同 部会員
 鈴木 善晴 (新晃コンサルタント (株))

 ⑦ 同 部会員
 杉谷 真宏 (ニチイコンサルタント (株))

【一般社団法人 石川県測量設計業協会】11名

① 副会長(次世代研修委員会委員長) 磯野 秀和 ((株) 北日本ジオグラフィ)

② 同 副委員長 鳥越 正樹 ((株) 鳥越)

③ 同 委員 新家 哲平 ((株) 国土開発センター)

④ 同 委員 石川 智英 (五大開発(株))

⑤ 同 委員 四十住 秀史((株)水文測量)

⑥ 同 委員 武田 憲了 ((有) 武田測量設計事務所)

⑦ 同 委員 北原 豪 ((株)地域みらい)

⑧ 同 委員 稲垣 英高 ((株) 稲垣測量)

⑨ 同 委員 原 一貴 (羽咋測量設計(株))

⑩ 同 委員 松浦 誠治 ((有) 松浦測量)

⑪ 同 委員 瀧川 喜久満 (石川都市開発 (株))



参加者一同

O. 議事進行役である早川部会アドバイザー (愛測協) より次世代交流会開会の辞

1. 石川測協を代表して 磯野副会長より挨拶

①本交流会開催のお礼等

石川県は北陸新幹線の開業効果があり、現在も観光客で賑わっている。新しく加わった部員の 方も石川県に来て頂きたい。

一方、業界においては国交省が推進する i-Construction のもと、3 次元計測などの新しい技術が出てきており、私たちも新しいことにチャレンジしていかなければいけない。そのためには若い人材が必要であるが、若い人材が業界に入ってこないという課題がある。そういった様々な課題について、県を越えて意見交換をし、課題解決のためのヒントを持ち帰る有意義な場としたい。

2. 愛測協を代表して 山本部会長より挨拶

①本交流会開催、及び本年2月の石川測協訪問のお礼等

2月の北陸の豪雪をはじめ、今年は地震、台風など災害が多い1年であった。愛知県も局所的な被害を受け、その対応に追われることがあった。その中で課題になるのは人材の不足であり、特に若い人材の確保と育成がテーマになっている。愛知県だけでなく石川県においても共通の課題と思うので、この会を通じて、業界・協会・各社の未来にとって少しでも糧になるような意見交換会にしたい。



磯野副会長あいさつ



山本部会長あいさつ

3. 石川測協 → 愛測協の順で各自自己紹介

4. 西出部会員より 愛測協の活動について説明

- ①愛測協の 30 年度活動報告 (『団体別活動状況報告』に基づき説明)
- ②『テクノアイ』のご紹介
- ③『方位』のご紹介



西出部会員による愛測協の説明

5. 磯野副会長・鳥越委員より 石川測協の活動について説明

①磯野副会長より石川県測協の活動報告

現状、協会会員数は能登地区 11 社、金沢地区 28 社、加賀地区 5 社の 44 社。ピークは 67 社であったため、会員拡大も協会の課題となっている。

直近の活動報告は『H30 総会資料抜粋の平成 29 年度事業活動報告』に基づき説明。 (広報活動、渉外活動、経営者・次世代研修等、技術者講習等、社会貢献・ボランティア活動等、防災訓練等)

②鳥越副委員長より次世代研修委員会の活動報告 『(一社) 石川県測量設計業協会 次世代研修 委員会活動報告』資料に基づき説明。



磯野副会長による石川測協の説明

6. フリートーク

- ・「人材確保・育成について」
- ・「県測協内の若手の会での取組みと今後の展望」
- ・「若手経営者ならではの社内外の課題と改善策(取組み)」

3つのテーマを主に情報交換した。

7. 西出委員より 次世代交流会のお礼

・ 次世代交流会のお礼。

